



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語一年

六月 第③週

〈クジラたちの声〉

〈わかりやすく説明しよう〉





みなさんにお知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
印刷やダウンロードができます。



お家の方へ

1. 授業で使う文章を印刷する際、お子さんのお手伝いをお願いします。
2. ノートは特に規定はありませんが、漢字学習用と国語のノートの2冊を用意してあげてください。
3. 質問や作文などの添削はメールで随時受け付けています。積極的に送るように、声掛けをお願いします。

メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。

授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から印刷やダウンロードができます。



印刷の仕方

1. Webページ <http://JPNCClass.com> へ行きましょう。
2. YouTube授業をクリックしましょう。



ようこそ JPNC Class へ

JPNCClassは、海外に暮らす子どもたちとご家族をサポートする目的で開設されました。子どもたちにオンラインでの国語などの授業を提供します。また、ご家族と海外での日本語教育や子育てについて共に考える講演会やセミナーを開催します。

授業は、オンライン授業 (Zoom)、ビデオ (Youtube)を通して提供します。現在お住まいの地域に日本語補習校など日本語を学ぶ学校がない、行く時間がない、あるいは自分のペースで日本語の勉強を進めたいといった子どもたちに最適です。

詳しくは、オンライン授業、YouTube授業、講演会・セミナーのページをご覧ください。



印刷の仕方

3. 中学1年の教科書をクリックしましょう。



トップ [YouTube 授業](#) ▾ オンライン授業 講演会・セミナー 講師プロフィール お知らせ
ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

YouTube 授業

小学4年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学5年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



小学6年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



中学1年 国語

[YouTube チャンネル](#)

[YouTube ビデオ&スライド](#)



印刷の仕方

3. 中1国語 6月第3週 〈スライド (PDF)〉をクリックしましょう。

 **JPN Class**
Online school - 日本語で学ぼう

トップ [YouTube 授業](#) [オンライン授業](#) [講演会・セミナー](#) [講師プロフィール](#) [お問い合わせ](#) [ご意見・連絡先](#)

日本語を学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

中学1年国語

[YouTube チャンネル 中1国語 \(チャンネル登録をしよう\)](#)

YouTube ビデオ&スライド ライブラリー

6月

| | | | |
|------|-------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 中1国語 | 6月第1週 | <YouTube ビデオ> | <スライド (PDF)> |
| 中1国語 | 6月第2週 | <YouTube ビデオ> | <スライド (PDF)> |
| 中1国語 | 6月第3週 | <YouTube ビデオ> | <スライド (PDF)> |
| 中1国語 | 6月第4週 | <YouTube ビデオ> | <スライド (PDF)> |

しかもクジラたちは、短く高い音と、長く続く低めの音の二種類を、目的に応じて使い分けていた。

短いほうの音は、「クリック」とよばれる。これは周りの様子を知りするための音である。クジラの聴覚は非常に発達している。自分の発したクリック音が周りの物に当たり、はね返ってくるのを聞き、それがどのくらい大きな音なのか、何でできているのか、また、止まっているのか動いているのかなどを察知する。このような知覚方法をエコーケーションという。

さらに、自分たちのえきとなる魚たちが、どの方向へ、どのくらいの速さで進んでいくのかも、このクリック音の反射で把握していく。これは、人間が海中を探るために使う音響探知機と同じ仕組みである。もう一つの、低い連続した音は、「ホイッスル」とよばれる。これは、主として仲間どうしのコミュニケーションに用いられる。いわばクジラたちの「言葉」といえるだろう。おもしろいことに、同じ種類の



2-2

4.  がついているページを印刷しましょう。

②必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具

(赤ペン、赤えんぴつも必要)

③気をつけること

- ・大事だと思うところはノートに書いてください。
- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。



- ・必要があるときは、ビデオを止めた
り、もう一度ビデオを見たりしてく
ださい。

先週の宿題

1. 漢字

漢字テストでできなかつた漢字を中心に、漢字の復習をしましょう。

2. 音読

「クジラたちの声」を読みましょう。

3. 内容をくわしく読み取りましょう。

ノートに書いたものを見ながら、「内容をくわしく読み取りましょう」の復習しましょう。



大昔から船乗りたちは、船がクジラの群れに近づくと、低く不気味な音が船底にこだまするのを知っていた。彼らはそれをクジラの鳴き声だと信じていた。

しかし、当時の研究者がいくらクジラの体を調べても、声を出すために必要な声帯は見つからなかった。人々は、声帯がない以上、鳴き声を出すことはできないはずだと考え、船乗りたちが聞いたのは、何か別の音だろうということになった。

だが、彼らを観察していると、時として互いに情報を伝え合っているとしか思えない場面に出会う。

例えば、コククジラの群れでは、一頭がおとりになつて、敵から群れの仲間を別の方向に逃がすことがある。逃げる群れを九十度の角度で曲がらせた先頭の一頭が、逆もどりして、目立つように泳ぎながら、仲間とは別の方向に一直線に進むのである。

おとりになるのはよほど泳ぎに自信のあるクジラらしく、一頭で逃げきってまた仲間の群れに合流する。そうしたことから、研究者たちは、クジラには情報を受信・発信する何か優れた手段があるにちがいないと考えるようになった。

では、その「手段」とは、いったいなんだろうか。

《言葉》

声帯 のどこにある声を出す器官。

コククジラ コククジラ科に属する。体長は約十三メートル。体重は、十四〜三十五トン。

《新しい漢字》

《新しい読み方の漢字》

互たがい

逃にがす

優すぐれる



コククジラ



二十世紀後半になり、録音技術が向上して、クジラの鳴き声ごとらえられた。クジラが鳴くということが、ようやく証明されたのである。調べてみると、クジラは、鼻の奥に続く気道にあるいくつかの袋を使って音を出していた。そのため、声帯がなくても鳴くことができたのであった。そのうえクジラは、人間の耳には聞こえないほど低い音から、これも人間には聞こえない超音波とよばれる高い音までを出していたので、録音することも難しかったのである。

しかもクジラたちは、短く高い音と、長く続く低めの音の二種類を、目的に応じて使い分けていた。

短いほうの音は、「クリック」とよばれる。これは周りの様子を知らするための音である。クジラの聴覚は非常に発達している。自分の発したクリック音が周りの物に当たり、はね返ってくるのを聞き、それがどのくらいの大きさなのか、何でできているのか、また、止まっているのか動いているのかなどを察知する。このような知覚方法をエコロケーションという。

さらに、自分たちのえさとなる魚たちが、どの方向へ、どのくらいの速さで進んでいくのかも、このクリック音の反射で把握している。これは、人間が海中を探るために使う音響探知機と同じ仕組みである。

もう一つの、低い連続した音は、「ホイッスル」とよばれる。これは、主として仲間どうしのコミュニケーションに用いられる。いわばクジラたちの「言葉」といえるだろう。おもしろいことに、同じ種類のクジラでも、群れによって使われるホイッスル音は違うことがある。それぞれの群れは、その群れに特有な音を使って、その群れにしか通じない方法で情報を伝え合っているのかもしれない。

《新しい漢字》 《新しい読み方の漢字》

ふくろ チョウ

袋

聴覚

ハアク

把握

さぐ

探る

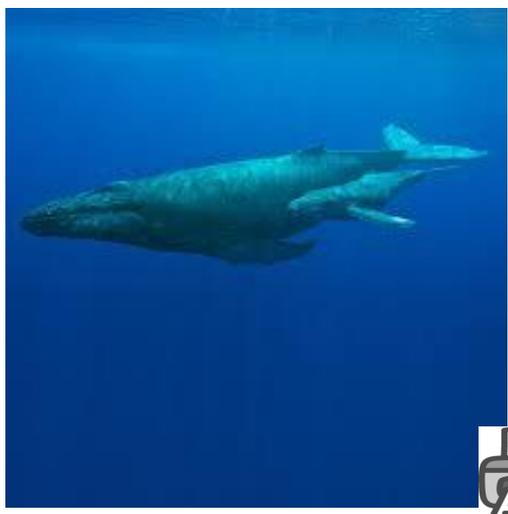
キョウ

音響



ザトウクジラは、このホイッスル音で「歌」を歌うことが知られている。

五分から二十分くらいの間隔で、まるでメロディのように、ひとまとまりの決まった音をくり返しくり返し発するのだ。こうした音を発するのは、成熟した雄のザトウクジラであり、その期間は繁殖の時期が中心となる。このことから、ザトウクジラの「歌」は、主



ザトウクジラ

として雌や、ライバルとなる雄に自分の存在を示すためのものであるろうといわれている。

それでは、クジラたちは、なぜこのように巧みに音を使って、周りの状況をとらえたり、情報を互いに伝え合ったりするようになったのだろうか。

彼らは、光の届きにくい海の中で生活している。こうした海の中では、二十メートルほど先を見わたすのがやっとである。目で見る情報はとても頼りないものとなる。

しかし音は、たとえ暗やみだらうと響きわたる。そのうえ水中では、音は陸上の五倍という驚くべき速さで伝わるのである。音こそまさに、海の中での情報の受信や発信にはうってつけの手段であるといえよう。

クジラたちは、自分たちの暮らす環境の中で、その体の特徴を生かしながら、周りの情報を得たり、得た情報を互いに伝達し合ったりしながら生活しているのである。

《言葉》

ザトウクジラ ナガスクジラ科に属する。体長は約十五メートル。体重は、三十〜四十トン。

《新しい漢字》

- 間隔 カク
- 雄 おす
- 雌 めす
- 巧み たく
- 頼りない たよ
- 環境 カン
- 特徴 チョウ

クジラたちの声

なかじま まさゆき

中島 将行



二十世紀後半になり、録音技術が向上して、クジラの鳴き声^①がとらえられた。クジラが鳴くということが、ようやく証明されたのである。調べてみると、クジラは、鼻の奥に続く気道にあるいくつかの袋を使って音を出していた。そのため、声帯がなくても鳴くことができたのであった。そのうえクジラは、人間の耳には聞こえないほど低い音から、これも人間には聞こえない超音波とよばれる高い音までを出していたので、録音することも難しかったのである。

しかもクジラたちは、短く^②高い音と、長く^③続く低めの音の二種類を、目的に応じて使い分けていた。

短いほうの音は、「クリック」とよばれる。これは周りの様子を知るための音である。クジラの聴覚^④は非常に発達している。自分の発したクリック音が周りの物に当たり、はね返ってくるのを聞き、それがどのくらいの大きさなのか、何でできているのか、また、止まっているのか動いているのかなどを察知する。このような知覚方法をエコーケーションという。

さらに、自分たちのえさとなる魚たちが、どの方向へ、どのくらいの速さで進んでいくのかも、このクリック音の反射で把握^⑤していく。これは、人間が海中を探るために使う音響探知機と同じ仕組みである。もう一つの、低い連続した音は、「ホイッスル」とよばれる。これは、主として仲間どうしのコミュニケーションに用いられる。いわばクジラたちの「言葉」といえるだろう。おもしろいことに、同じ種類のクジラでも、群れによって使われるホイッスル音は違うことがある。それぞれの群れは、その群れに特有な音を使って、その群れにしか通じない方法で情報を伝え合っているのかもしれない。

(1) 〓線①〓〓線②〓〓〓線③〓の漢字の読み方を書きましよう。

① () ちようかく () ② () はあく () ③ () おんきよう ()

(2) 〓線①「クジラの鳴き声」とありますが、これは、何を使って出した音ですか。文章中の言葉を用いて答えましよう。

鼻の奥に続く気道にあるいくつかの袋（を使って出した音）。

(3) 〓線①「短く高い音」は、何のための音ですか。文章中から十二字で書き出ましよう。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 周 | り | の | 様 | 子 | を | 知 | る | た | め | の | 音 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

(4) 〓線①「長く続く低めの音」は、何に用いられますか。文章中から十五字で書きましよう。

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 仲 | 間 | ど | う | し | の | コ | ミ | ユ | ニ | ケ | ー | シ | ヨ | ン |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|





「僕のイヌがいなくなりました。探すのを手伝ってください。」
これだけでの文章を突然もらっても、どんな「犬」なのか、どう手伝えばよいのか理解できない。相手に理解してもらえようように説明するにはどうすればよいだろう。必要な情報を選び、整理して伝える方法を学習し、実際に題材を選んで書いてみよう。

① 伝える目的と相手をはつきりさせよう

人に何か伝える場合、まず、目的と相手を明らかにすることが大切である。次の例を参考に、わかりやすい文章の書き方を考えていこう。

家で飼っている僕の犬がいなくなつた。協力してさがしてもらうためには、どうすればよいだろう。

【目的】 いなくなつた犬さがしの協力を依頼する。

【相手】 町内に住む人たち。



② 情報を集めよう

対象を細かく観察したり、くわしく思い出したりして、書くための情報を集めよう。次のページの図のように、思いついた事柄・気づいた事柄を次々にメモしてつなげていく（「マッピング」などという）のも、一つの方法である。

《新しい漢字》

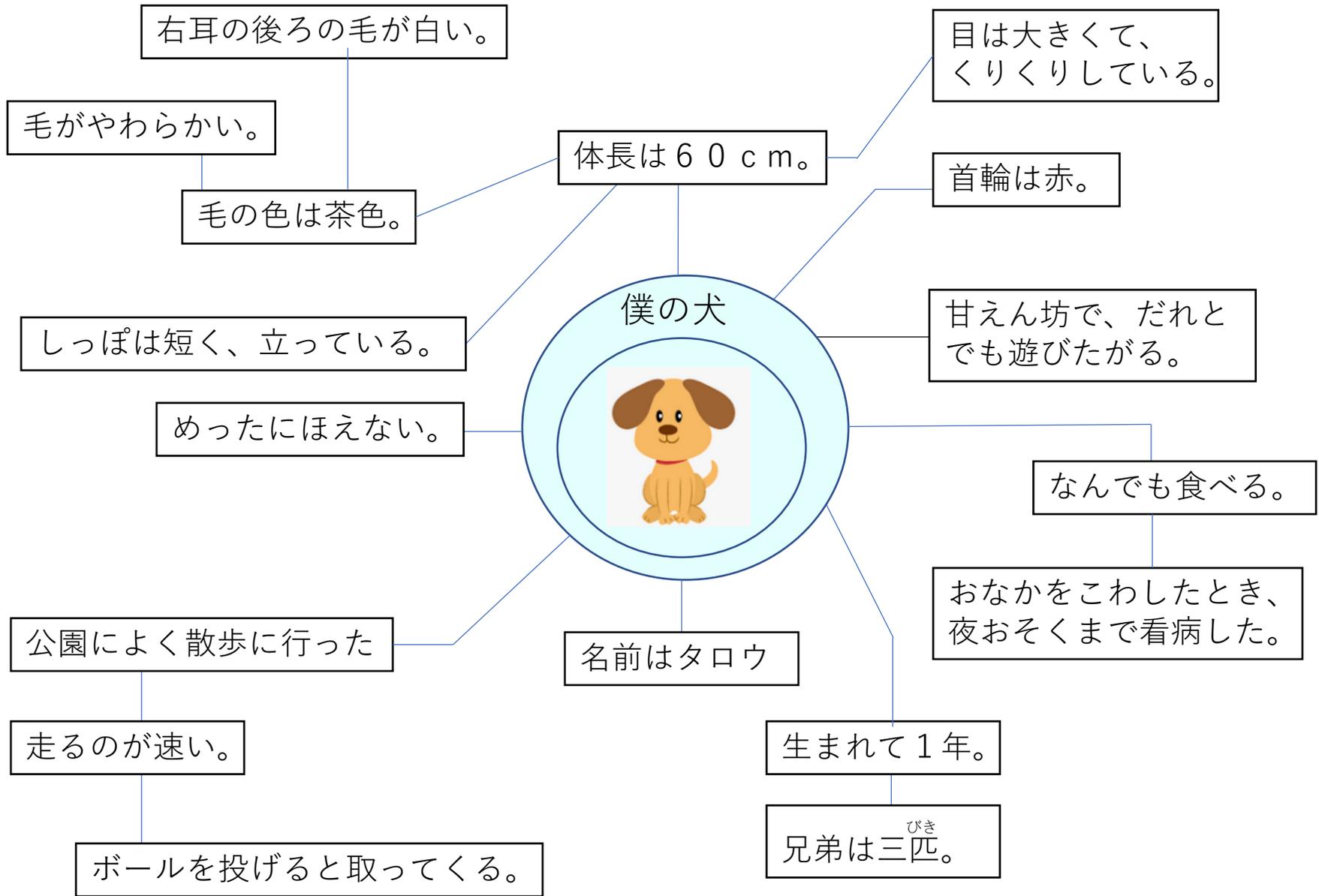
僕 ボク

突然 トツ

依頼 イ

事柄 がら

甘えん坊 あま ぼう





③ 情報を整理して選ぶ

伝えようとする目的や相手によって、必要な情報は変わってる。集めた情報を、左の表のように、観点を決めて整理し、何が必要かを考えよう。

■ 「僕の犬」についての情報

| 観点 | 外見 | くせ・性格 | 思い出 | その他 |
|----------------|----|-------|-----|-----|
| 気づいたこと・思い出したこと | | | | |



「町内の人」に「犬さがしに協力してもらおう」場合は、どのかんてんの、どの情報が必要だろうか。

- ・ 「外見」 ↓ 体長は・・・
- ・ 「くせ・性格」 ↓・・・
- ・ 「その他」 ↓・・・



- ・ いなくなった日時や場所
- ・ 連絡先と連絡方法

《新しい漢字》

連絡 ラク



《情報を選ぶために》

【情報の集め方】

- ・ 連想した言葉や体験などを次々にメモしていく。
- ・ 細かく観察したり、だれかにきいたり、詳しく思い出したりする。

【情報の整理のしかた】

- ・ 集めた情報は、観点別の表にまとめたり、色別のカードや付せん紙に書いて並べたりして整理する。
- ・ 伝える目的や、相手がどの程度の知識をもっているかなどを考えて、必要な情報を選ぶ。

4 構成を考えよう

必要な情報が決まったら、それらをどの順序で伝えるとわかりやすいか考えよう。

- ・ 伝える内容を短い文や言葉にして考えると、流れを組み立てやすい。

- ・ 最初に文章の内容や目的を簡単にまとめて伝え、そのあとに具体的な情報を述べると、相手にとってわかりやすい。

5 まとめ方を工夫しよう

相手の立場に立って、言葉づかいや語句の選び方を考えよう。内容によっては、かじよう箇条書きにしたり、数字をつけたりすると、整理されやすい。

■ 構成メモの例

- ① タロウがいなくなったこと。
- ② タロウさがしの依頼。
- ③ タロウの特徴。
- ④ 連絡先と連絡方法。

■ 文章にまとめた例



僕の家で飼っている犬の「タロウ」が、五月二十日の夕方五時ごろ、駅前の商店街で買い物中にいなくなりました。どうか犬さがしに協力してください。お願いします。

タロウには外見の特徴が幾つかあります。体長は六十センチメートルで、赤い首輪をしています。毛の色は茶色で、右耳の後ろに白い部分があります。目は大きくてくりくりしていて、しっぽは短く立っています。

性格は甘えん坊で、だれとでも遊びたがり、めったにほえません。

見つけた方は、坂上までお電話でご連絡ください、電話番号は〇〇〇です。どうぞよろしくお願いします。



★ 目的や相手を変えて考えてみよう

ノートにまとめた観点別の表をもとに、次の場合はどのように伝えればよいか、考えよう。

【目的】タロウのよさを知ってもらおう。

【相手】タロウのことを知らない友達。

① 必要な情報を選ぶ。

目的や相手を意識して、表の中から情報を選ぼう。

② 構成を考え、まとめ方を工夫する。

相手が、タロウに会ってみたいと思うような書き方を意識しよう。



■ 構成メモの例

- ① タロウを紹介すること。
- ② タロウの外見
- ③ タロウの性格・思い出
- ④ 僕にとってのタロウ
- ⑤ タロウに会いに来てほしい。



■ 文章にまとめた例

家族の一員としていっしょに暮らしている犬の「タロウ」を紹介します。

タロウは、めが大きくてくりくりしている、とてもかわい
犬です。毛がやわらかく、なでると、とても心地こころよいです。

僕とタロウは、公園によく散歩に行きます。タロウは知らない人
に会ってもめつたにほえず、だれとでも遊びたがるので、いつも公
園の人気者です。タロウとはボールを投げていつも遊びます。僕よ
り走るのが速く、遠くに投げたボールでもすぐ取ってきます。

なんでも食べる活発なタロウには、いつも元気をもらっています。
ぜひ、僕のタロウに会いに来てください。タロウも大歓迎かんげいです。



★ 題材を選び、書いてみよう

学習したことを生かし、自分や身の回りのことについて情報を集め、文章にまとめましょう。次の例を参考に、友だちや家の人に分かりやすく伝えましょう。

- おすすめの○○・○○のなぞ（紹介する）
- さがしてください、わたしの○○（紹介する）
- ○○の観察（記録する）
- ○○の特徴・○○の使い方（説明する）

題材の例

- わたしの宝物
- 好きな言葉
- おすすめの一冊
- お気に入りの場所
- 自己紹介・友達紹介
- 料理の作り方
- リカの実験記録

題材を決める。

① 伝える目的と相手を決めましょう。

【目的】

【相手】



漢字の学習

—の漢字の読み方を書きましよう。

- ① 僕はの犬がいなくなつた。
- ② 突た然た雨あめが降ふつてきた。
- ③ 犬いぬさがしの協きょう力を依よ頼らいする。
- ④ 気きづいた事こと柄へをメモする。
- ⑤ 僕はの犬は甘あまえん坊ばうです。
- ⑥ 連れん絡らく先さきと連れん絡らく方かた法ぽうを書かく。



漢字の学習

—の漢字の読み方を書きましよう。

- ① 僕^{ぼく}の犬がいなくなつた。
- ② 突^{とつ}然^{ぜん}雨が降つてきた。
- ③ 犬さがしの協力を依^い頼^{らい}する。
- ④ 気づいた事^{こと}柄^{がら}をメモする。
- ⑤ 僕の犬は甘^{あま}えん坊^{ぼう}です。
- ⑥ 連^{れん}絡^{らく}先と連絡方法を書く。



宿題

次回の授業までにやる勉強です。必ずやりましょう。

1. 漢字

新しい漢字の練習をしましょう。

2. 音読

「わかりやすく説明しよう」を読みましょう。

3. 情報を集めましょう

決めた題材の文章を書くために情報を集めましょう。

題材を決める。

① 伝える目的と相手を決めましょう。

【目的】

【相手】



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語 一年

年間学習表



| 7月 (夏休み=授業は3回) | 6月 | 5月 | 4月 | | |
|--|--|---|--|---|--------------|
| | | <p>体験したことを伝えよう スピーチの構成を考え、メモをもとにスピーチをしよう。</p> | <p>野原はうたう 好きな詩を、登場する生き物の気持ちになつて朗読しよう。</p> | <p>一年間の学習を通して 先生の話聞き、学習を進めよう。</p> | <p>話す／聞く</p> |
| <p>文章の推敲と原稿用紙の使い方 推敲のポイントと原稿用紙のうえでの推敲の仕方を知らう。原稿用紙の決まりを確かめよう。</p> | <p>情報を文章にまとめよう 自分の身の回りのことについて、情報を集め、文章にまとめよう。</p> | <p>体験したことを伝えよう スピーチの構成を考え、スピーチメモを書こう。</p> | <p>野原はうたう 自分の好きな生き物を選んで、詩を作ろう。</p> | <p>新聞記事 記事の要約をし、記事に対する自分の意見や感想を書こう。</p> | <p>書く</p> |
| <p>光と風からもらった贈り物 筆者が「高原」のどんなところに、言葉の豊かさを感じているかをとらえよう。</p> | <p>クジラたちの声 クジラの情報伝達に関する二つの問いをおさえ、音の役割、海中での情報伝達に音が最適である理由をつかもう。</p> | <p>ちよつと立ち止まつて 各図の説明を通して、ものの見方について、筆者が述べていることをとらえよう。</p> | <p>野原はうたう 作者が生き物の姿にどんな思いを感じているかを、読み取る にじの見える橋 少年の行動や心情に着目し、にじを見る前とあとの気持ちの変化をとらえよう。</p> | <p>新聞記事 新聞記事を読もう。</p> | <p>読む</p> |
| <p>混同しやすい漢字 形が似ていたり音が同じであったりする漢字を知り、間違えて使わないように気をつけよう。</p> | <p>言葉の単位 文節や単語に区切る方法を知ろう。</p> | <p>漢字の組み立てと部首 漢字の部分のよび名と表すものを覚えよう。</p> | <p>話し言葉と書き言葉 話し言葉と書き言葉の違いをおさえよう。</p> | | <p>言葉</p> |

| 1 2月 (冬休み=授業は3回) | 1 1月 | 1 0月 | 9月 | 8月 (夏休み=授業は3回) | |
|--|---|---|---|--|-------|
| | <p>いろは歌 仮名のみの原文を、 古文の調子にのって 読み、聞いてもらお う。</p> | | | | 話す／聞く |
| <p>未来をひらく微生物 環境問題について課 題を見つけ、レポー トにまとめよう。</p> | | <p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 心に残ったこと、自 分の生活と比べてど んなことを考えたの か、感想文を書こう。</p> | <p>手紙を書こう 手紙の形式を知り、 目的や相手を考え、 手紙が書けるようにな ろう。</p> | <p>さつき 読み取った内容を、 自分自身の体験と重 ねて感想を書こう。 読書記録 読んだ本の読書記録 を書いて残そう。</p> | 書く |
| <p>未来をひらく微生物 自然の仕組みの中で、 微生物の働きが、環 境問題の解決どのよ うに利用されている のか読み取ろう。</p> | <p>今に生きる言葉 漢文独特の言い回し に慣れよう。「矛 盾」がどんなエピ ソードからどんな意 味に使われるように なったのか確かめよ う。</p> | <p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 表現に着目し、登場 人物の心情や作者の 思いを読み取ろう。</p> | <p>麦わら帽子 麦わら帽子やカモメ に対するマキの気持 ちと、その移り変わ りを読み取ろう。</p> | <p>さつき 助けを呼びに走る場 面や、助かった正作 を見上げる場面の、 惇の胸中を表す言葉 に注目して読もう。</p> | 読む |
| <p>文の組み立て 文の成分のそれぞれ の働きや、文節どう しの関係を理解しよ う。</p> | <p>漢字の音訓 音と訓それぞれの読 み方と、意味を考え よう。</p> | <p>漢字四字の熟語 漢字四字の意味をお さえよう。</p> | <p>漢語・和語・外来語 漢語・和語・外来語 の分類ができるよう になろう。</p> | | 言葉 |
| | | | | | |

| | 3月 | 2月 | 1月 (冬休み=授業は3回) | |
|-------------------------------|---|--|--|-------|
| | | 心に残る思いで読み手の興味を引くように、発表しよう。 | | 話す／聞く |
| | 言葉調べよう 言葉についての課題を調べ、資料にまとめる。 | 心に残る思いで、今までの経験で、自分が成長したと思えることや、変わったと思うことを思い出して、文章にまとめよう。 | 江戸からのメッセージ 江戸の知恵を今の時代に生かせることは何か考え、それをまとめよう。 | 書く |
| | 胸の底の人と言葉たち 人や言葉との出会いを読み取り、筆者がわたしたちに願うことは何かを考えよう。 | 少年の日の思い出登場人物の心情の移り変わりをとらえ、生き方を考えよう。 | 江戸からのメッセージ リサイクルを徹底した江戸っ子の生活と、そこから導かれた筆者の主張をつかもう。 | 読む |
| 〈一年生の漢字〉 一年生で習った漢字の復習をしよう。 | 漢字の成り立ち 漢字の成り立ちをおさえ、成り立ちで意味や読みを類推できることを知ろう。 | 指示する語句と接続する語句 指示する語句と接続する語句の種類や用法を理解しよう。 | 辞典を活用しよう 国語辞典、漢和辞典の使い方を知り、実際に様々な言葉を調べよう。 | 言葉 |



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語一年

六月 第③週

「いいね」

「チャンネル登録」

よろしくね！

また来週。

